

## Ⅱ. 分 担 研 究 報 告

食品中放射性物質濃度データの解析

中村 公亮

厚生労働科学研究費補助金（食品の安全確保推進研究事業）  
分担報告書（令和3年度）

食品中放射性物質濃度データの解析

研究分担者 中村公亮 国立医薬品食品衛生研究所 食品部第五室長

**研究要旨**

近年、日本産の食品の輸出拡大が期待されている。しかしながら、2011年に発生した福島第一原子力発電所の事故による放射性物質の汚染に関する懸念から、日本産食品に対する輸出先国の規制が始まり、未だ完全な規制の撤廃には至っていない。撤廃に結び付けるためには、全国から収集される検査データを解析し、その傾向を読み解き科学的エビデンスを提示して、日本産の食品の安全性についての情報を発信し続けることが重要である。また、原子力災害対策本部が決定したガイドライン「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」に従って、地方自治体において検査計画に基づいたモニタリング検査が行われているところであるが、モニタリング検査結果の推移や新たな科学的知見の集積、出荷制限等の解除事例の状況等も見極めつつ、検査等を合理的かつ効率的に実施するためにガイドラインの随時見直しが必要である。そこで本分担研究では、厚生労働省ホームページで公開された食品中の放射性セシウム（ $^{134,137}\text{Cs}$ ）濃度の検査データ（以下、公開データと略す。）を解析し、得られた結果を考察した。令和3年度は、公開データの中から果実類ならびにそれらを加工した食品に関するデータについて解析した。その結果、果実類の多くは $^{134,137}\text{Cs}$ 未検出と報告されており、2017年に採取されたクリ1件を最後に生鮮果実類には基準値を超えるような報告はなかった。一方で、あんぼ柿、干し柿等の一部の果実類の加工食品には、2021年にも基準値超過の報告があった。このことから、生鮮果実類に関しては、引き続き検査数の削減対象ではあるが、少なくとも、地方自治体の検査計画の中で検査対象品目に挙げられている、あんぼ柿、干し柿等の果実類の乾燥加工食品については、モニタリングを継続していく必要性が示唆された。

協力研究者：

千葉慎司（国立医薬品食品衛生研究所）

木内隆（国立医薬品食品衛生研究所）

**A. 研究目的**

2011年の東京電力福島第一原子力発電所事故後の食品中放射性物質の検査は、原子力災害対策本部が決定したガイドライン（「検査計画、出荷制限等の品目・区

域の設定・解除の考え方」）に従って、地方自治体において検査計画に基づいたモニタリング検査が行われている<sup>(1)</sup>。当該ガイドラインは、モニタリング検査結果の推移や新たな科学的知見の集積、出荷制限等の解除事例の状況等も見極めつつ、検査等を合理的かつ効率的に実施するために随時見直しが行われていることから、今後のガイドライン改定に向けて、現況

の解析は引き続き必要である。また、日本産食品の輸出拡大が期待される中で、放射性物質の汚染に関する懸念から、日本産食品に対する輸出先国の規制がなされ、未だ完全な撤廃には至っていないことから、国内外に向けての現状の情報発信は重要である。本研究では、厚生労働省ホームページで公開されている食品中の放射性セシウム ( $^{134}, ^{137}\text{Cs}$ ) 濃度の測定データ (以下、公開データと略す。) を用いて、全国の検査機関から報告される食品中の  $^{134}, ^{137}\text{Cs}$  検査データを毎年ごとに集積しデータを解析することで、 $^{134}, ^{137}\text{Cs}$  濃度の経時的変化、食品群間の変動、加工品中の放射性物質濃度等についての情報を得ることを目的とする。令和3年度は、果実類ならびにそれらを加工した食品に関する情報を公開データから抽出し、解析した。

## B. 研究方法

### 1. データソースの取得

全国の自治体等から厚生労働省に報告された食品中の  $^{134}, ^{137}\text{Cs}$  濃度検査結果は、厚生労働省 Web サイト“東日本大震災関連情報” ([https://www.mhlw.go.jp/shinsai\\_jouhou/shokuhin.html](https://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html)) で2012年4月から2022年3月までに公表された“月別の検査結果” (<https://www.mhlw.go.jp/stf/kinkyu/0000045250.html>) (2021年12月07日参照) のExcelファイルから入手した。

### 2. データの集計

取得したデータは、CSVファイルへ出力し集計した。データの集計は、検査全体の検体数・流通品および非流通品・食品カテゴリ・確定数値および不確定数値の経年推移を対象に行った。「Sampling Date」と「Results Obtained Date」の差を計算す

ることで、各検体の「Sampling Date」から「Results Obtained Date」までに要した日数などを算出し、データの整合性や解析不能データなどを集計・確認した。詳細な集計として、食品カテゴリごとの基準値超過検体数・基準値超過検体のリストアップ・流通品および非流通品の検査数と基準値超過数の経年推移・基準値超過検体の食品分類の割合およびその経年変化・食品分類ごとの基準値超過品目の割合とその経年推移・主要な都道府県の食品分類ごとの基準値超過件数などを集計・解析を行った。 $^{134}\text{Cs}$  と  $^{137}\text{Cs}$  を合計した値『Cesium total』の基準値超過における評価項目である『exceed action levels』はCesium基準値超過の評価基準が時期によって異なるため、『食品カテゴリ』から「飲料水」且つ「Cesium total」値が10 Bq/kg を超過した検体または、「牛乳・乳児用食品」且つ「Cesium total」値が50 Bq/kg を超過した検体または、「畜産物」または「農産物」または「水産物」または「野生鳥獣肉」または「その他」且つ「Cesium total」値が100 Bq/kg を超過した検体を『Exceed』項目を追加し集計した。

各検体の食品カテゴリについて明確にするため、「畜産物」「水産物」「農産物」「野生鳥獣肉」「その他」を含む「一般食品」、「牛乳・乳児用食品」と「飲料水」の3種類に分類した。食品分類の基準は、「月報作成ルール 201016.xlsx」ファイルの「食品分類」シートを参考に、データフレームに「食品分類」項目を各検体の追加属性として付け加え、不要データ削除後、再集計を行った。また都道府県を地域区分に分類し各検体の属性として付け加えた。地域区分の基準は、「総務省 | 政策統括官 (統計基準担当) | 地域別表章に関する

ガイドライン」  
[https://www.soumu.go.jp/toukei\\_toukatsu/index/seido/02toukat-su01\\_04000308.html](https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/02toukat-su01_04000308.html)

(2020年11月24日参照)

[https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000611949.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000611949.pdf)

(2020年11月24日参照)

に記述されている「別紙 地域ブロック区分の主な類型」より「類型 I」を参考に、データフレームに「地域区分」項目を追加情報として加えた。

放射性セシウムの検出の定義は、 $^{134}\text{Cs}$  と  $^{137}\text{Cs}$  の濃度の和が 25 Bq/kg 超であるものとした。また、基準値超過件数は一般食品で 100 Bq/kg 超、牛乳・乳児用食品で 50 Bq/kg 超、飲料水で 10 Bq/kg 超と定義し、プログラムを用いて機械的に抽出ならびに集計した。集計は、データフレームに付け加えた「食品分類」項目から『果実類 (種実類含む)』のデータを抽出し、さらに「品目名」項目のうち『リンゴ』『ナシ』『カキ』『クリ』『カキ』『ユズ』『モモ』『ウメ』のデータを抽出して行った。ここから「都道府県」項目のうち『全ての都道府県』および『福島県』『栃木県』『宮城県』『青森県』『千葉県』『山形県』『群馬県』『茨城県』『山梨県』『静岡県』『徳島県』を抽出、「検査数」「検出数」「基準値超過数」および「検出率」「基準値超過率」の集計データを作成した。集計は、R を用いて行った。

## C. 研究結果

### 1. 全国の生鮮果実類の検査実績について

全国から報告された  $^{134,137}\text{Cs}$  検査報告数と、果実類の収穫量と出荷量の関係性について解析を行うため、2012年4月～

2022年3月までに報告された生鮮果実類を対象にデータを抽出して集計を行った。表 1 は、検査総数の県別ランキングを示す。2012年4月から9年9か月間に報告された生鮮果実の中で、報告数が1千件を超えた果実類は、9品目(リンゴ、ナシ、カキ、ブドウ、ウメ、モモ、クリ、ユズ、ブルーベリー)であった。農林水産省が公表している2019年作物統計のデータと生産量を県別で比較した結果、出荷量と検査報告数全国1位の県が一致した果実類は、青森県のリンゴに関する報告のみであった(表 1、2)。果実類の  $^{134,137}\text{Cs}$  検査数と出荷量の一致していない県は、日本なしの出荷量の極めて少ない宮城県、西洋ナシの出荷量の少ない栃木県・千葉県・茨城県・宮城県、カキの出荷量の少ない宮城県・栃木県、ブドウの出荷量の少ない栃木県、モモの出荷量の少ない宮城県、クリの出荷量の少ない福島県等であった。

2012年4月～2020年12月までに果実類の検体が採取された場所を日本地図上に示した(図 1)。採取場所は、合計44県報告されていた。図 2～4 は、検査報告数の多い、リンゴ、ナシ、カキについて、それぞれの検体採取の場所と検体数、 $^{134,137}\text{Cs}$  が不検出と報告された場所と検体数、 $^{134,137}\text{Cs}$  が検出と報告された場所と検体数、基準値超過報告のあった場所と検体数をそれぞれ日本地図上に示した結果である。 $^{134,137}\text{Cs}$  濃度 > 25 Bq/kg の報告は、福島第一原子力発電所の場所を中心に、群馬県または千葉県より北から岩手県以南の太平洋側を中心に報告されていた(図 5)。

以上の結果は、全国から報告された  $^{134,137}\text{Cs}$  検査報告数と、果実類の検体採取場所の収穫量と出荷量に関する関係性は見られないことを示唆した。

## 2. 生鮮果実類の検査報告に関する経時的变化

生鮮果実類の検査報告に関する経時的变化を調査するため、公開データ中の検査数、 $^{134,137}\text{Cs}$  検出数ならびに基準値超過数を年単位で集計し解析を行った（**図 5 B**）。まずは果実類の中で全国の検査総数上位 8 位までの果実（リンゴ、ナシ、カキ、ブドウ、ウメ、モモ、クリ、ユズ）に特化して経時的に解析した（**図 6**）。検査報告数第一位であったリンゴは、 $^{134,137}\text{Cs}$  検出数は皆無であった。**表 3** は、年次別の全国から報告された果実類の基準値超過 (>100 Bq/kg) 数と検体採取年を示す。 $^{134,137}\text{Cs}$  が検出された果実類は、2015 年にウメ (3 件)、2014 年にナシ (1 件)、2013 年にミカン (5 件)、2012 年にモモ (3 件)、2014 年にブルーベリー (2 件) を最後に採取されていた。一方、カキについては 2019 年に 2 件、クリについては 2020 年 2 件それぞれ検出されており、カキの基準値超過数は 0 件、クリの基準値超過は 2017 年に 1 件以降に報告されていなかった。クリ以外の果実については 2012 年を最後に基準値超過の報告はなかった。**図 7 ~ 1 5** は、台湾による日本産食品の輸入規制の対象となっていた 5 県（福島、茨城、栃木、群馬、千葉）と果実類の生産量とその種類の多い 6 県（宮城、青森、山形、山梨）について、各県別の検査データの経時的变化を示す。いずれの果実についても、全国的に検査数の減少がみられたが、福島県のユズとクリの検査数には減少傾向が見られなかった。

**表 4** は、検査報告のあった生鮮果実のうち基準値超過あった情報を抽出した結果である。報告された  $^{134,137}\text{Cs}$  濃度の最小値は、110 Bq/kg（ユズ・クリ・ウメ）、最

大値は 260 Bq/kg（クリ）であった。基準値超過のあった検体は、緊急時モニタリングデータを含む、福島県、栃木県、宮城県、千葉県（何れも、産地として報告された情報）からの報告であり、すべて非流通品であった。報告のあった果実類を「仁果類」、「核果類」、「ベリー類等」、「柑橘類」、「その他」の 5 種類に分類して、報告された  $^{134,137}\text{Cs}$  濃度の経時的变化を解析した（**図 1 6**）。その結果、報告された  $^{134,137}\text{Cs}$  濃度は検出限界以下のものが多いため、果実類の種類との関係性は見られなかった。

## 3. 果実類の加工食品に関するデータの解析

果実類の加工食品に関するデータを解析するため、「その他」に分類された検査報告情報を抽出し、 $^{134,137}\text{Cs}$  濃度の経時的变化を解析した。**表 5** は、「その他」に分類された情報を示す。1,000 件以上報告のある果実類は、カキとクリであった。カキとクリの検査報告数は、その他の果実類の情報と比較し圧倒的に多かった。 $^{134,137}\text{Cs}$  濃度の最大値は、クリの 260 Bq/kg であった。2012 年 4 月～2022 年 3 月までに基準値超過報告のあった加工食品は、カキとウメを原材料にしたもののみ（干し柿 75 件、あんぼ柿 39 件、ウメ干し 3 件、ウメの漬物 1 件）であった（**表 6、7**）。**表 8** は、検査数の多いカキとクリの加工食品に関する情報を抽出した結果を示す。カキの加工食品については、重量比で  $^{134,137}\text{Cs}$  濃度の濃くなる乾燥させたものが中心であった。**表 9** にカキ・クリ由来の加工食品の放射性 Cs 濃度の経時的推移を示す。カキでは、検査数は 2014 年をピークに年々減少傾向にあり、基準値超過率および検出率も減少傾向にあった。

#### D. 考察

本分担研究課題の2年目では、公開データの中から、果実類の $^{134,137}\text{Cs}$ 濃度の検査データを抽出し、抽出したデータを経時的に解析した。解析データを基に、検査された果実類の食品の種類、検体の採取場所、 $^{134,137}\text{Cs}$ の検出数、基準値超過数ならびに検出率、基準値超過率について解析した。近年に報告された生鮮果実に関するデータの多くは、 $^{134,137}\text{Cs}$ 未検出であった。2020年1月～12月、2021年1月～12月ならびに2022年1月～3月に採取された $^{134,137}\text{Cs}$ が検出された生鮮果実は、それぞれ2種類(クリ1件、ギンナン1件)、4種類(クリ2件、ユズ3件、カキ2件、ナツハゼ1件)、0種類(0件)であった。基準値を超過した生鮮果実類の報告はない一方で、基準値を超過した果実類の加工食品は、カキとウメを原材料にしたもの(干し柿75件[報告された最終採取日2021年9月20日]、あんぼ柿39件[報告された最終採取日2021年9月15日]、梅干し3件[報告された最終採取日2013年1月31日]、梅の漬物1件[報告された最終採取日2013年5月14日])であった。 $^{134,137}\text{Cs}$ が検出され続けている生鮮果実類の加工食品の加工の方法によっては、加工後の食品に $^{134,137}\text{Cs}$ が濃縮され、基準値超過となる可能性は考えられる。このような生鮮果実類ならびにそれらを加工した食品を含めモニタリングを継続する必要があるのではないかとと思われる。

公開データの中で報告数1千件を超えた果実類は、9品目(リンゴ、ナシ、カキ、ブドウ、ウメ、モモ、クリ、ユズ、ブルーベリー)であった。その内、基準値超過した報告は、ユズ、クリ、ミカン、ウメ、ブルーベリーの5品目であった。基準値超過

した生鮮果実は、2017年9月に採取された緊急時モニタリングの結果の報告(福島県産非流通のクリ)以降なかった。2020年～2022年に報告された $^{134,137}\text{Cs}$ が検出された生鮮果実はクリ、ギンナン、ユズ、カキ、ナツハゼであった。 $^{134,137}\text{Cs}$ の汚染に関する実態調査を行い、十分な安全性が担保されれば、近年基準値の超過の報告のない生鮮果実(例えばウメ)の検査数の削減は可能ではないかと思われる。

東京電力福島第一原子力発電所事故1年目に除染作業の一環として実施されたカキ樹体の高圧洗浄処理は、樹皮表面の放射線量や葉中及び果実中の放射性Cs濃度を低下させ、その低減効果は処理数年後も持続することが報告されている<sup>(2,4)</sup>。また、表土剥土等による放射性Cs除去の有効性についてもこれまでに学術論文等で報告されている通りである<sup>(5-8)</sup>。果実類は、数年以上栽培した草本植物または木本植物から食用として食べられるものと定義されており<sup>(3)</sup>、農場の放射性物質の除染が科学的に確認され、適切に栽培管理されている果樹から生産される果実類については、新たな放射性物質の沈着の恐れがない限り放射性物質が検出される可能性は低いのではないかとと思われる。

#### E. 結論

2020年1月～2022年3月に採取された生鮮果実類の中で $^{134,137}\text{Cs}$ が検出されたものは、ギンナン、クリ、ユズ、カキ、ナツハゼであった。基準値超過した生鮮果実類の報告はない一方で、基準値を超過した果実類の加工食品(干し柿、あんぼ柿)は、近年においても報告されている。生鮮果実類に関しては、引き続き検査数の削減対象ではあるが、少なくとも、地方自治体の検査計画の中で検査対象品目に挙げ

られている、あんぽ柿、干し柿等の果実類の乾燥加工食品については、モニタリングを継続していく必要性が示唆された。

#### 参考文献

1. 「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」(令和3年3月26日、原子力災害対策本部)
2. JA ふくしま未来、「放射性物質農作物モニタリング情報」  
[https://www.ja-f-mirai.or.jp/consumer/?radioactive\\_2](https://www.ja-f-mirai.or.jp/consumer/?radioactive_2) (最終アクセス日: 2022年3月24日)
3. 農林水産省ホームページ、「果樹とは」  
<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/teigi.html> (最終アクセス日: 2022年3月24日)
4. 堀井幸江, 八戸真弓, 草場新之助, 濱松潮香. 果樹における放射性セシウムの移行と移行低減対策. *農研機構研究報告*, 8, 117-124, 2021
5. 渡邊好昭. 反転耕による放射性セシウム汚染土壌の除染技術. *日本土壌肥料学雑誌*, 85, 129-131, 2014
6. 湯田美菜子, 佐藤守, 志村浩雄, 佐藤信浩, 小林康浩, 奥村良, 谷垣実. 果樹園における歩行型放射能測定システム KURAMA II による放射性物質分布状況の把握. *福島県農業総合センター研究報告*, 放射性物質対策特集第2号, 21-26, 2016
7. Nakanishi, T., Tanoi, K. (Editors), *Agricultural implications of the Fukushima Nuclear Accident*, Springer Tokyo. (ISBN 978-4-431-54327-5)

8. Kusaba, S., et al. Effect of soil surface management on radiocesium concentrations in apple orchard and fruit. *The Horticulture Journal*, 85, 30-36, 2016

#### F. 研究発表

誌上発表

なし

学会発表

1. 千葉慎司、中村公亮、鍋師裕美、堤智昭、蜂須賀暁子、穂山浩: 食品中の放射性セシウムに関する公開検査データに基づく日本産水産物の現状について、日本食品化学学会 第27回総会・学術大会、川崎市、2021年6月10日(木)～6月11日(金)

#### G. 知的所有権の出願・登録状況

なし

検査数

不検出数

検出数

基準値超過数

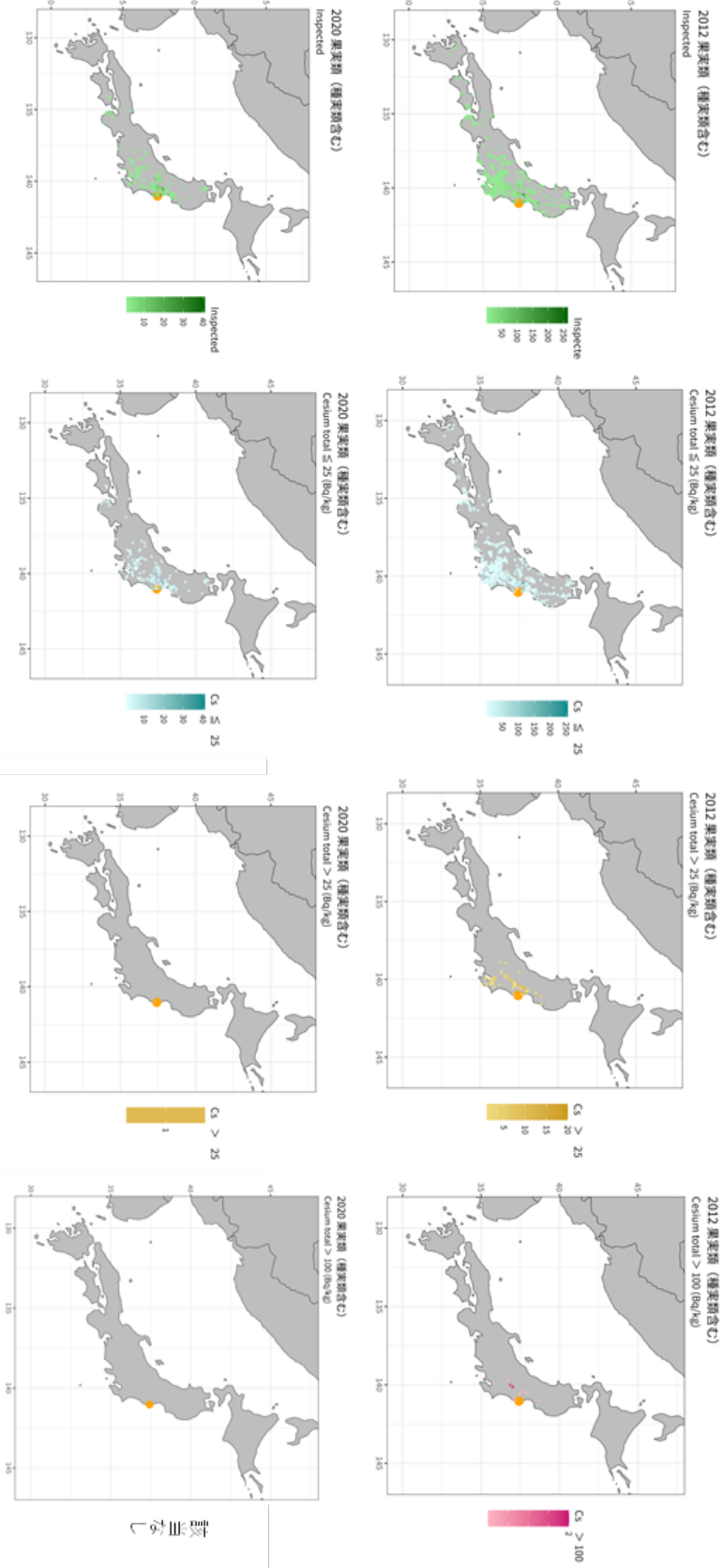


図1. 果樹由来の生鮮全体の検査分布図  
2012年と2020年に報告された情報(検査数、不検出数、検出数、基準値超過数)を市町村別に地図上にマッピング



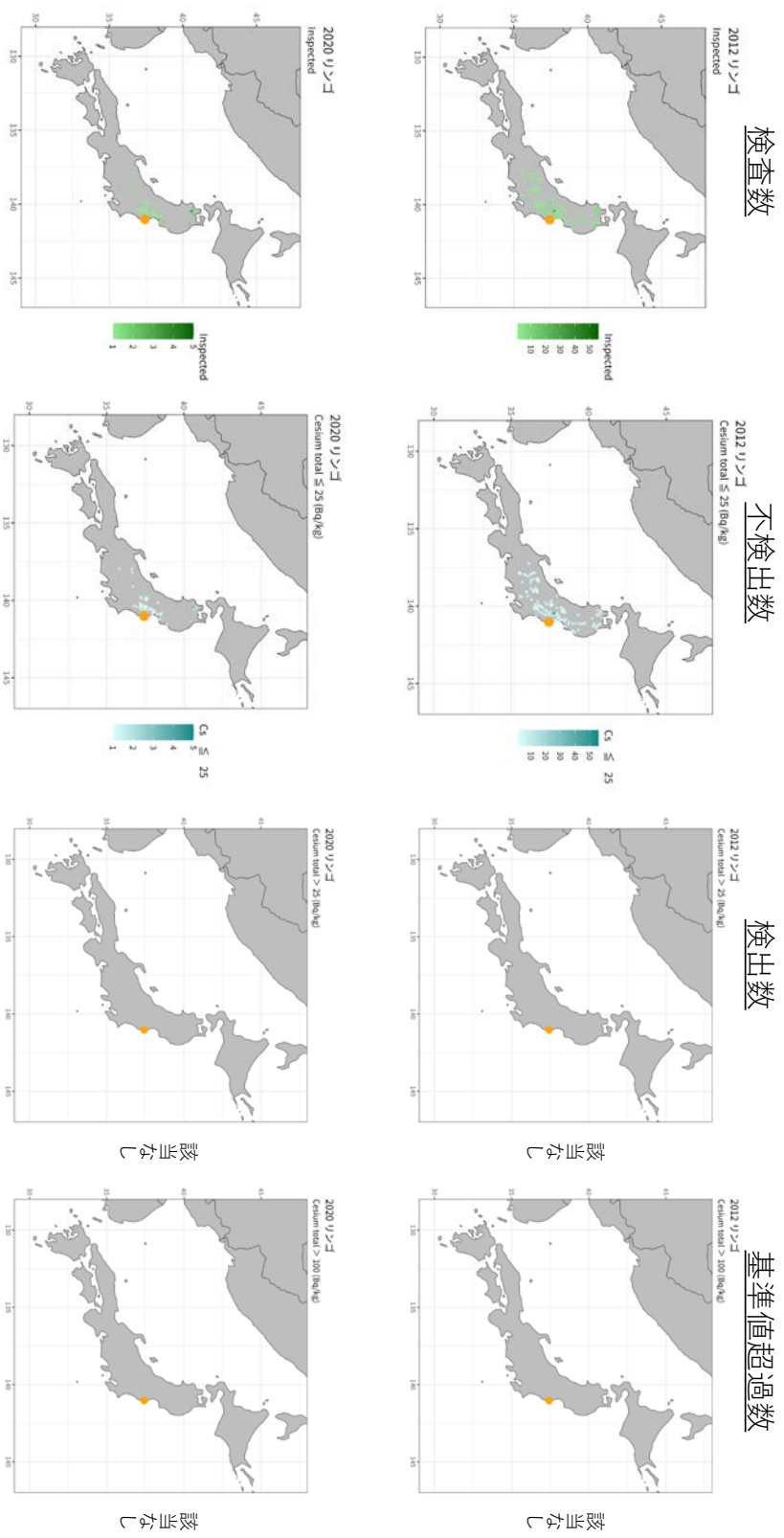


図2. 生鮮リノゴ由来の検査分布  
2012年と2020年に報告された情報（検査数、不検出数、検出数、基準値超過数）を市町村別に地図上にマッピング

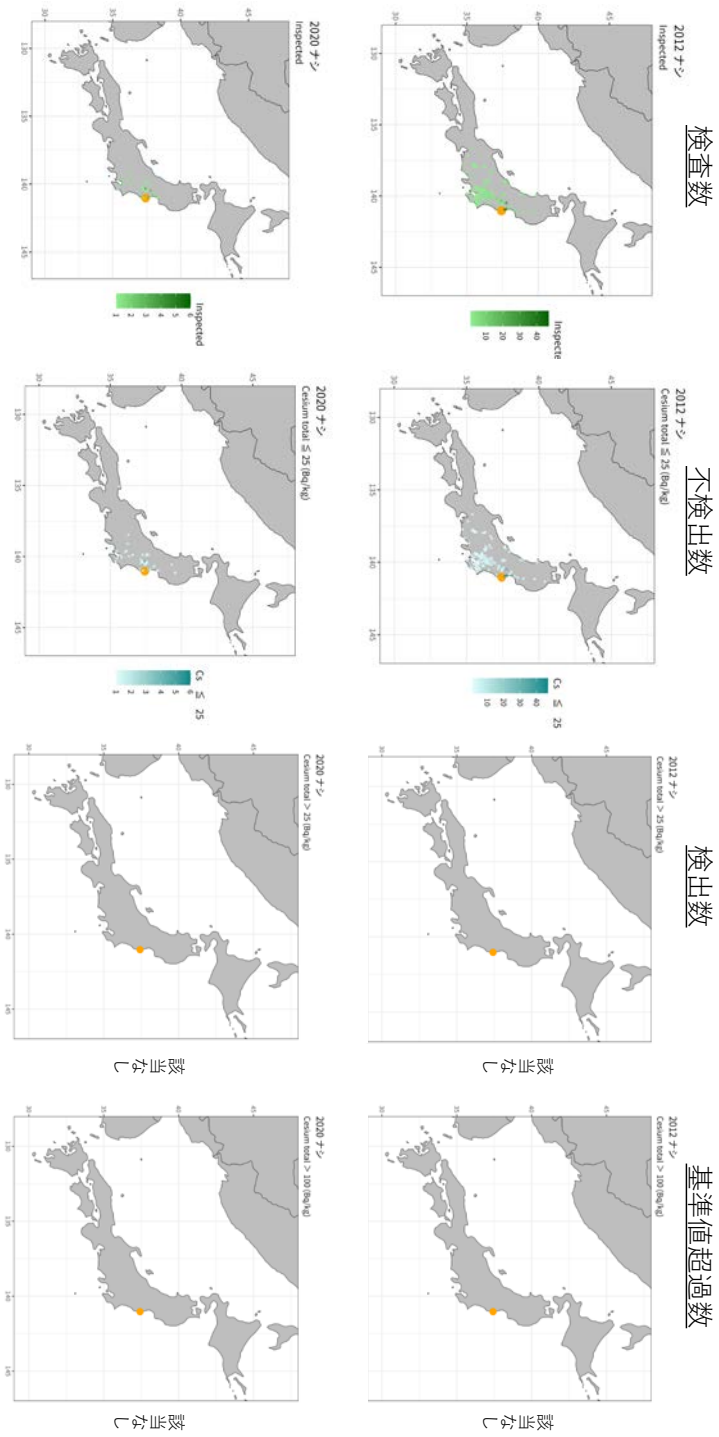


図3. 生鮮ナシ由来の検査分布  
 2012年と2020年に報告された情報（検査数、不検出数、検出数、基準値超過数）を市町村別に地図上にマップ

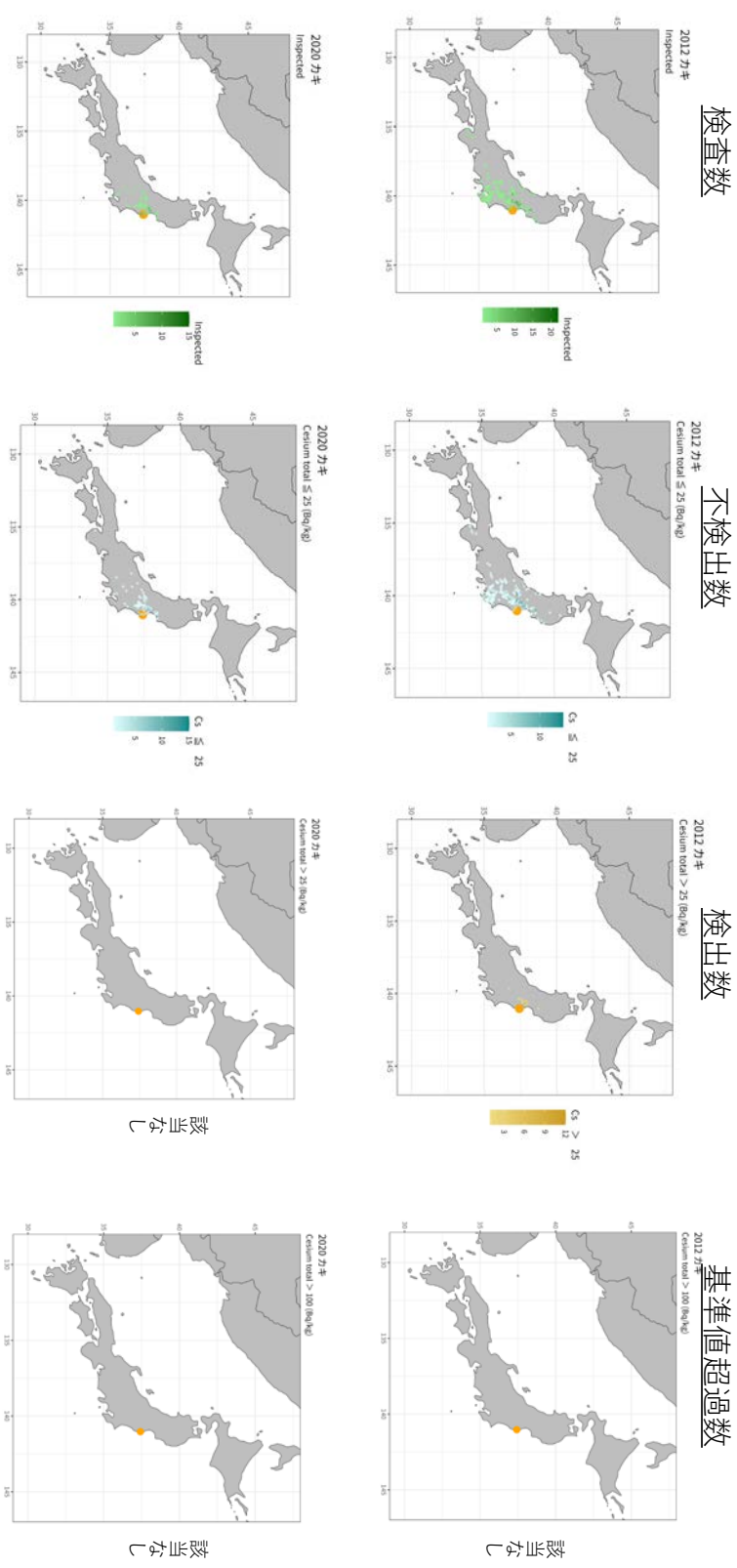


図4. 生鮮カキ由来の検査分布  
2012年と2020年に報告された情報（検査数、不検出数、検出数、基準値超過数）を市町村別に地図上にマップ

	検査数	検出数	基準値超過数
1	9919	304	6
2	2159	60	6
3	1767	31	1
4	1756	NA	NA
5	1208	77	1
6	841	NA	NA
7	696	NA	NA
8	590	NA	NA
9	586	2	NA
10	578	NA	NA
11	570	9	NA
12	521	NA	NA
13	502	3	NA
14	490	NA	NA
15	263	NA	NA
16	206	NA	NA
17	160	NA	NA
18	158	NA	NA
19	108	NA	NA
20	98	NA	NA
21	94	NA	NA
22	89	NA	NA
23	70	NA	NA
24	30	NA	NA
25	16	NA	NA
26	15	NA	NA
27	14	NA	NA
28	13	NA	NA
29	12	NA	NA
30	11	NA	NA
31	5	NA	NA
32	5	NA	NA
33	5	NA	NA
34	5	NA	NA
35	5	NA	NA
36	3	NA	NA
37	2	NA	NA
38	2	NA	NA
39	1	NA	NA
40	1	NA	NA
41	1	NA	NA
42	1	NA	NA
43	1	NA	NA
44	1	NA	NA
45	1	NA	NA

(A)

年 (1月～12月)	検査数			検出数			基準値超過数			検査した都道府県の数	検出のあった都道府県の数	基準値超過のあった都道府県の数
	果実類	生鮮果実類	果実類加工食品	果実類	生鮮果実類	果実類加工食品	果実類	生鮮果実類	果実類加工食品			
2012	5,371	4,394	977	466	251	215	71	13	58	33	7	4
2013	5,695	4,527	1,168	262	120	142	26	0	26	37	5	NA
2014	4,620	3,508	1,112	113	33	80	7	0	7	31	5	NA
2015	3,837	2,868	969	105	43	62	15	0	15	34	3	NA
2016	3,142	2,282	860	19	13	6	0	0	0	33	1	NA
2017	2,324	1,678	646	44	6	38	5	1	4	31	3	1
2018	1,897	1,358	539	22	5	17	7	0	7	28	1	NA
2019	1,551	1,126	425	12	5	7	2	0	2	29	1	NA
2020	1,235	959	276	10	3	7	0	0	0	27	1	NA
2021	1,096	880	216	27	7	20	3	0	3	27	1	NA
2022 (1月～3月)	43	23	20	0	0	0	0	0	0	8	NA	NA
Total	30,811	23,607	7,208	1,080	486	594	136	14	122	45	7	4

(B)

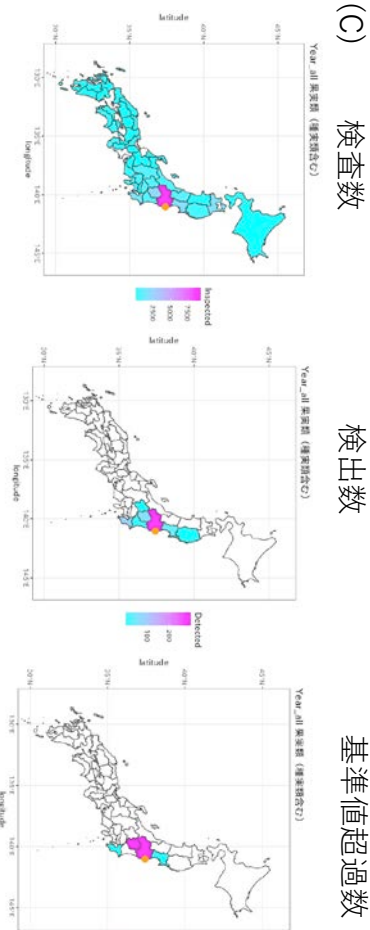


図5. 2012年4月～2022年3月までに全国から報告された果樹類の県別データ  
 (A) 各都道府県の検査数、検出数、基準値超過数、(B) 年次別の検査数、検出数、基準値超過数、(C) 検査数、検出数、基準値超過数の報告のある場所のマップの結果  
 -, 情報なし; NA, 該当情報なし

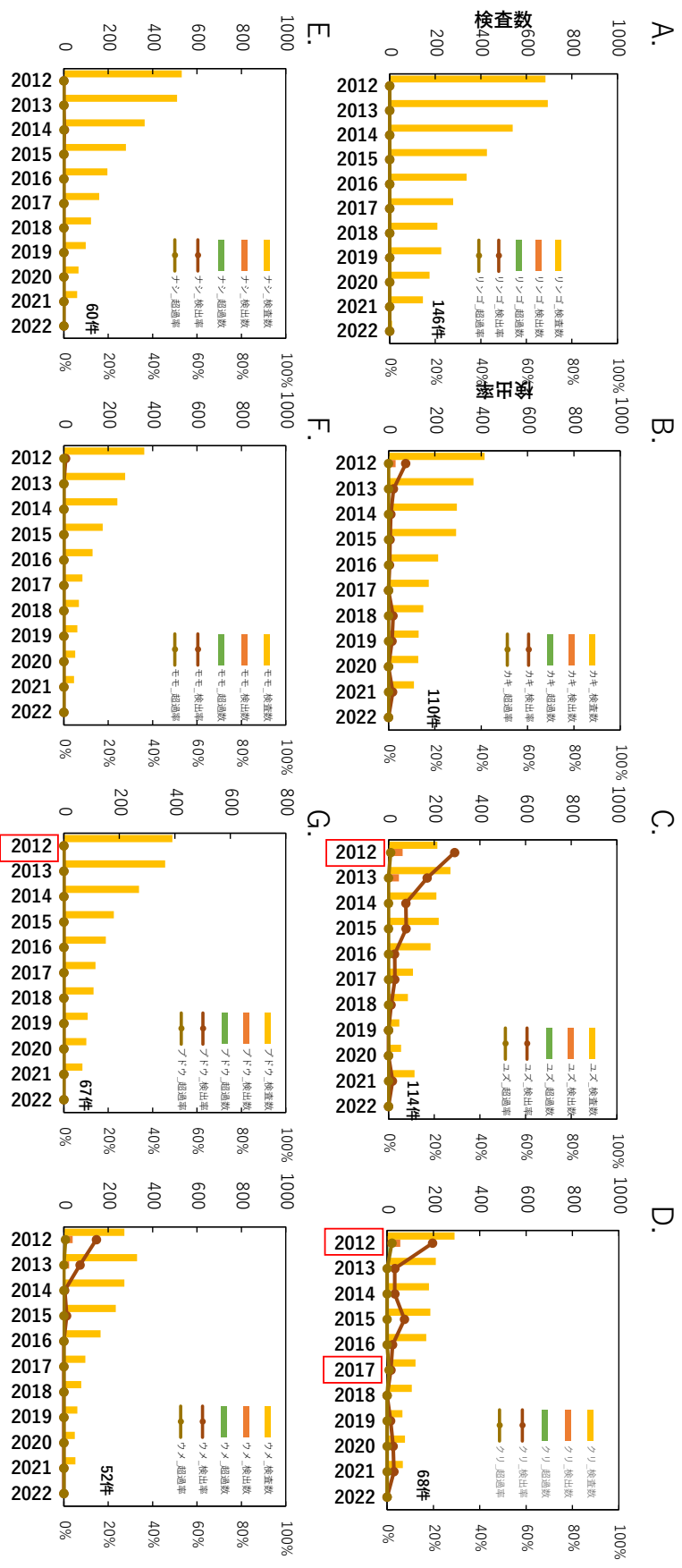


図6. 全国の生鮮果実類8品目に関する報告の経時的変化  
 検査件数、検出件数 (>25 Bq/kg)、検出率、基準値超過数、基準値超過率を、各果実類 (A.リンゴ、B.カキ、C.コス、D.フリ、E.ナシ、F.モモ、G.フトワ、H.ウメ) に分類して解析  
 基準値超過の報告があった年を赤枠で示す。棒グラフの上には2021年の検査報告数を示す。

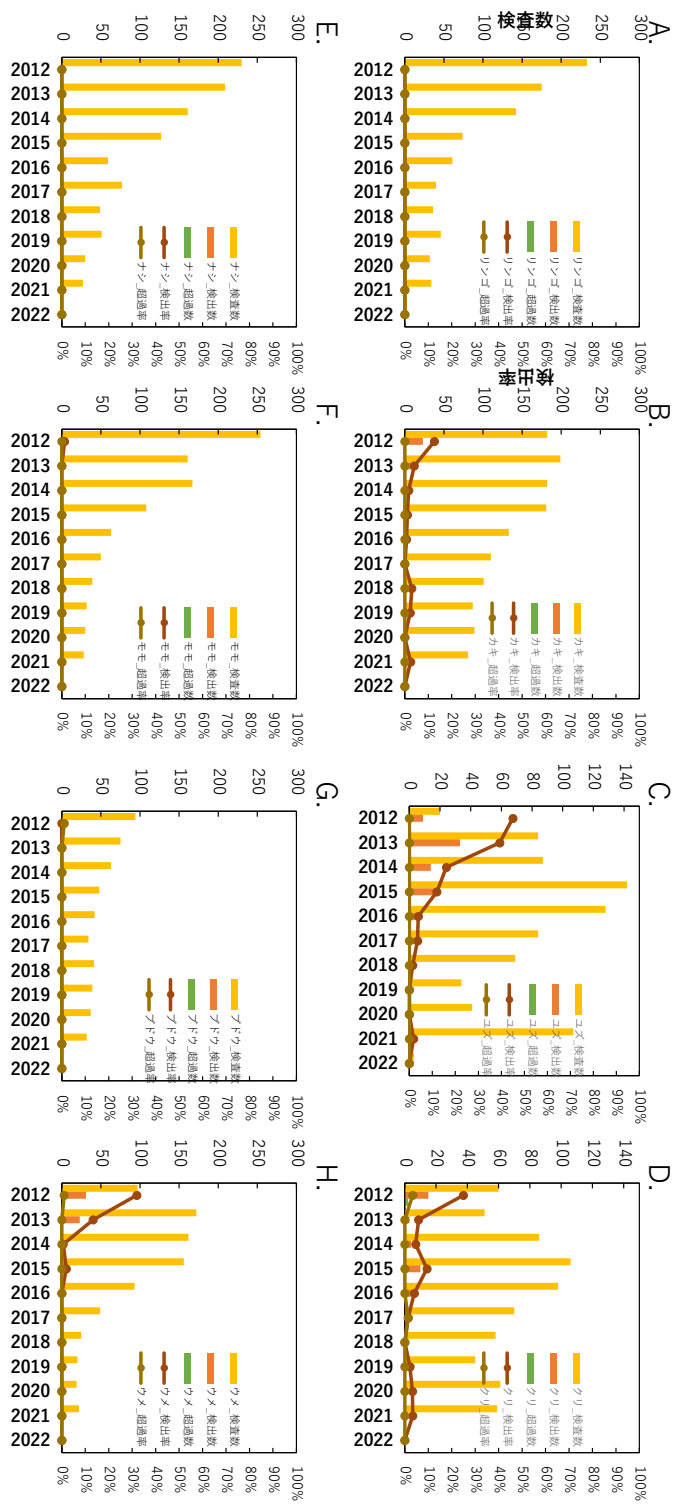


図7. 福島県の生鮮果実類8品目に関する報告の経時的変化  
 検査件数、検出件数 (>25 Bq/kg)、検出率、基準値超過数、基準値超過率を、各果実類 (A.リンゴ、B.カキ、C.コメ、  
 D.クリ、E.ナシ、F.モモ、G.ミカン、H.ウメ) に分類して解析

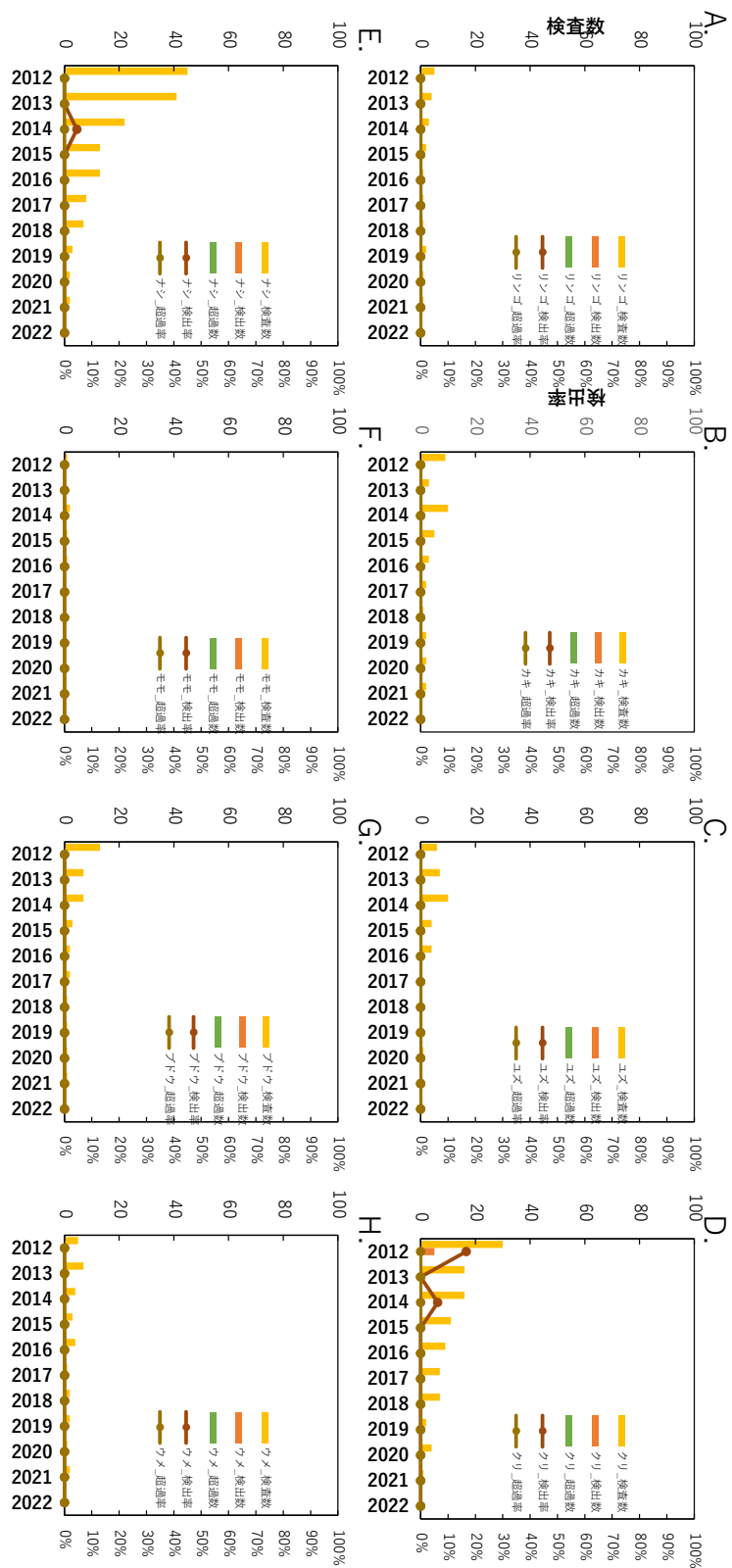
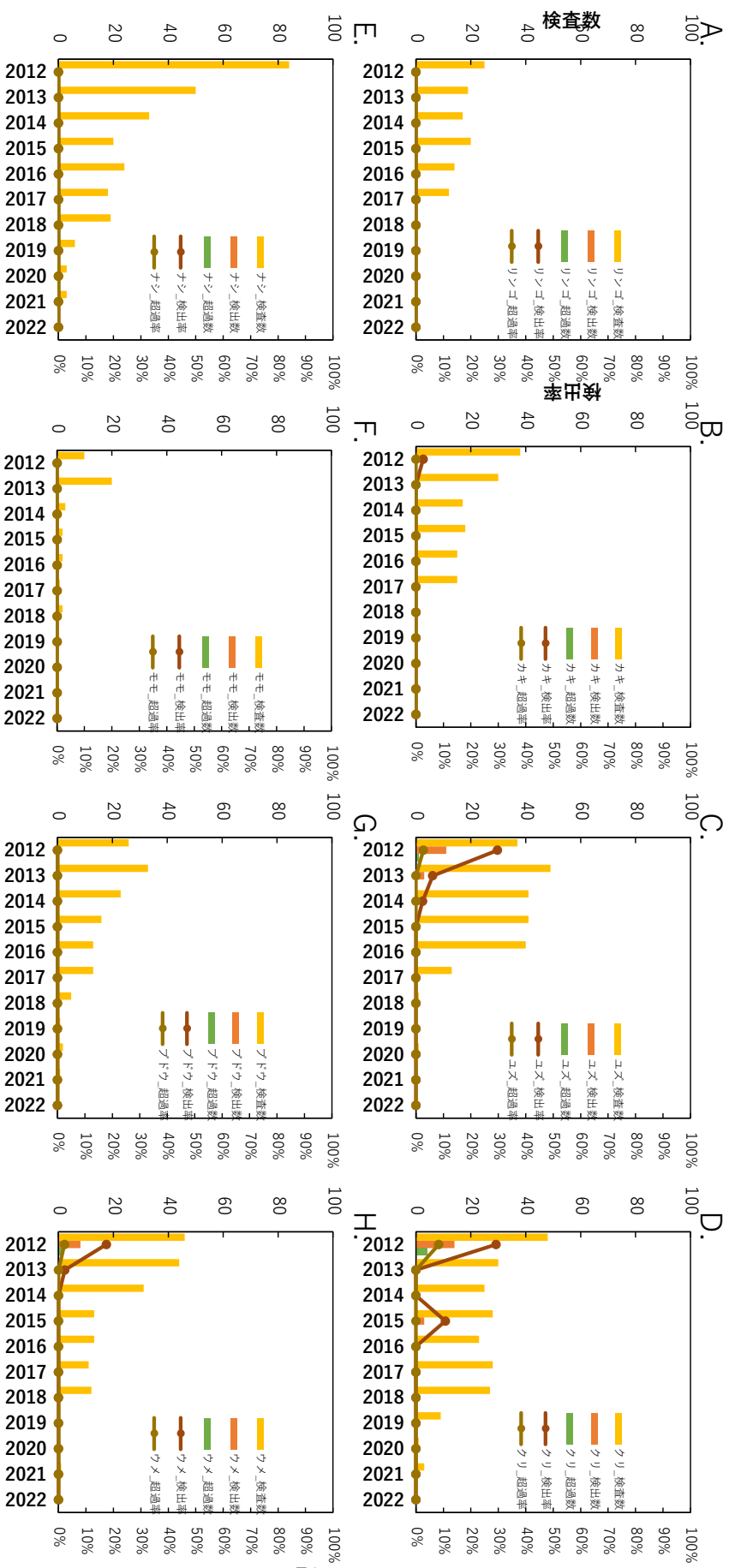


図8. 茨城県の生鮮果実類8品目に関する報告の経時的変化  
 検査件数、検出件数 (>25 Bq/kg)、検出率、基準値超過数、基準値超過率を、各果実類 (A.リンゴ、B.カキ、C.ユズ、  
 D.クワ、E.ナシ、F.モモ、G.ミカン、H.クマ) に分類して解析



**図9.** 栃木県の生鮮果実類8品目に関する報告の経時的変化  
 検査件数、検出件数 (>25 Bq/kg)、検出率、基準値超過数、基準値超過率を、各果実類 (A.リンゴ、B.カキ、C.ユズ、D.クリ、E.ナシ、F.モモ、G.ミカン、H.ウメ) に分類して解析





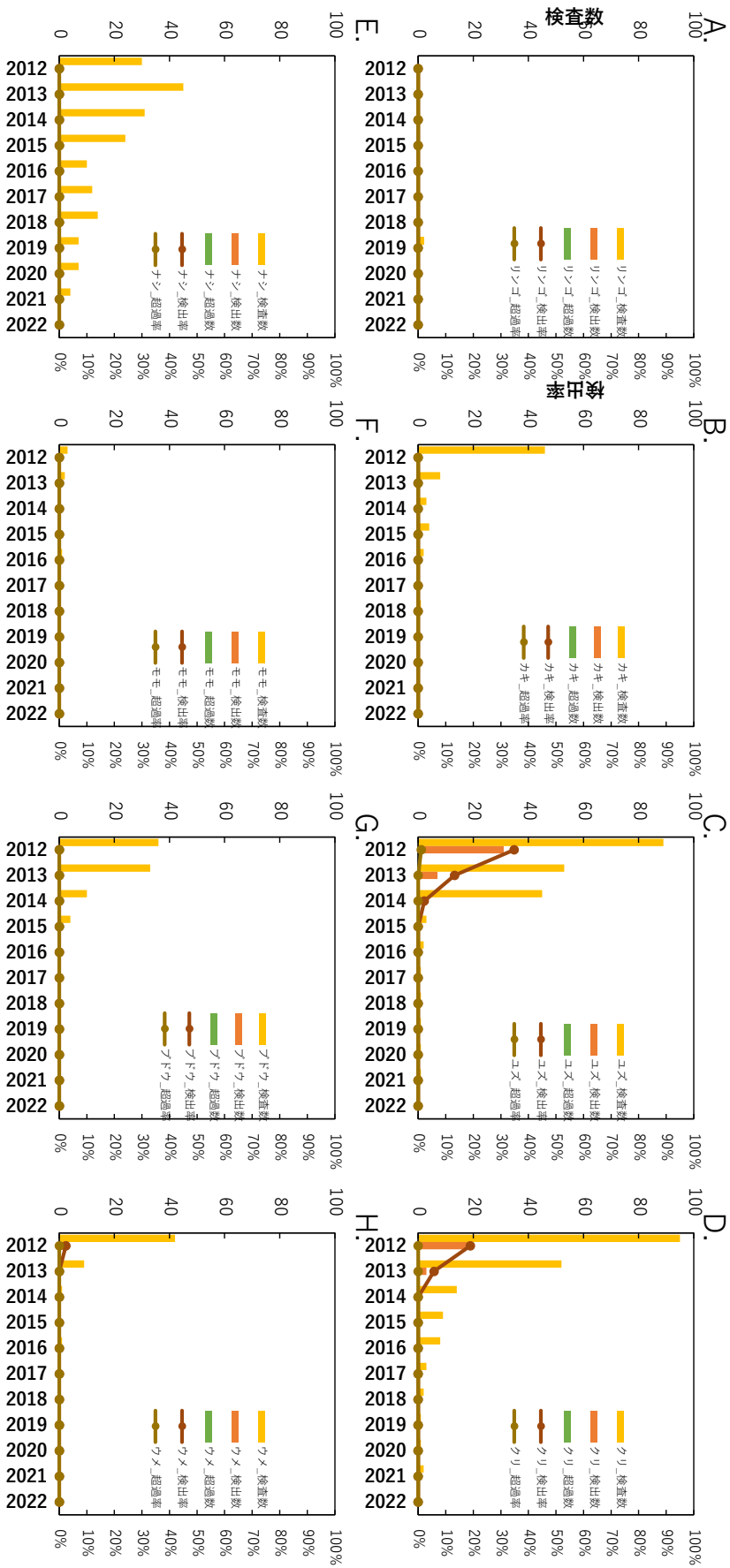


図1 1. 千葉県の実果実類8品目に関する報告の経時的変化  
 検査件数、検出件数 (>25 Bq/kg)、検出率、基準値超過数、基準値超過率を、各果実類 (A.リンゴ、B.カキ、C.ユズ、D.クリ、E.ナシ、F.モモ、G.ミカン、H.ウメ) に分類して解析

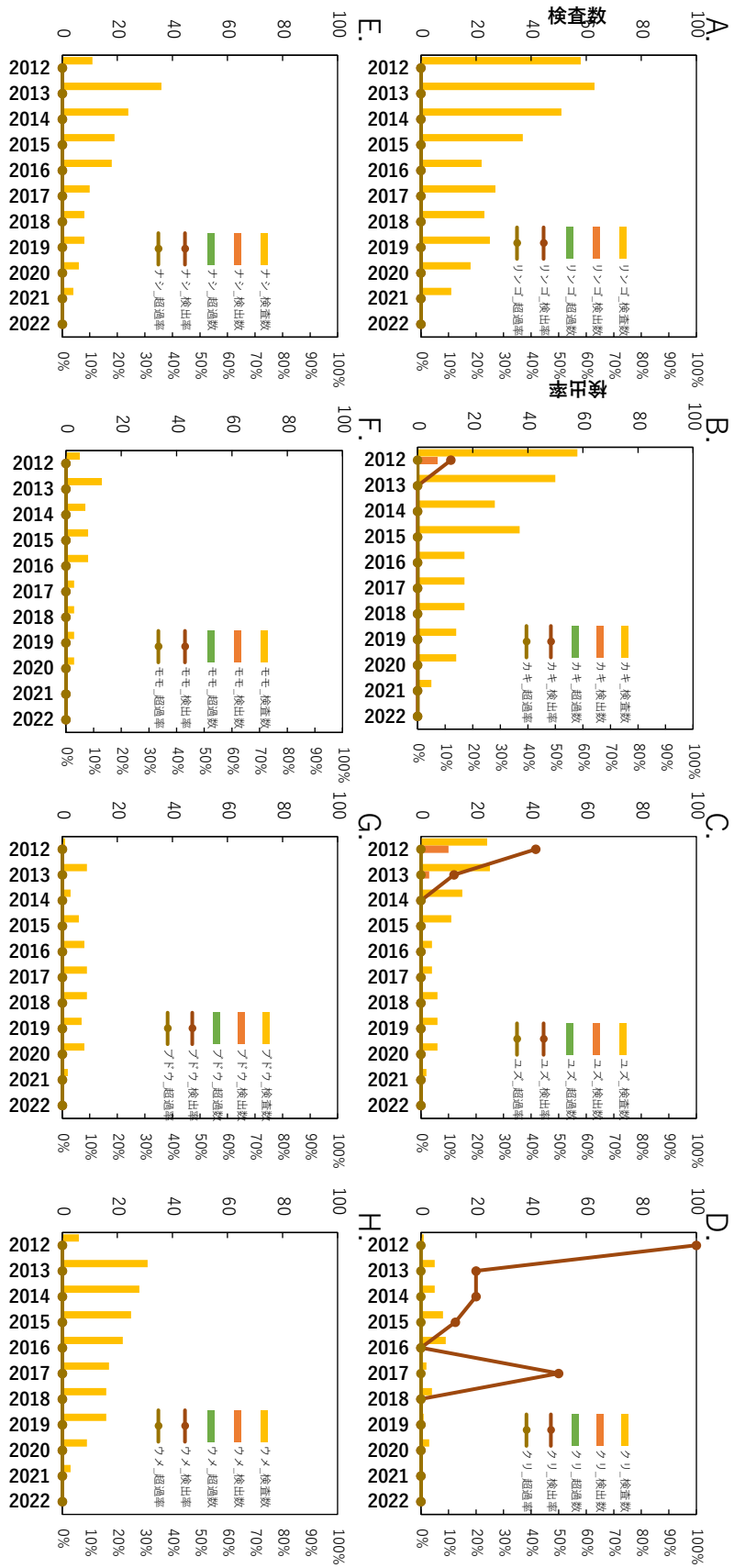


図1.2. 宮城県の生鮮果実類6品目に関する報告の経時的変化  
 検査件数、検出件数 (>25 Bq/kg)、検出率、基準値超過数、基準値超過率を、各果実類 (A.リンゴ、B.カキ、C.ユズ、  
 D.クリ、E.ナシ、F.モモ、G.ミカン、H.ウメ) に分類して解析

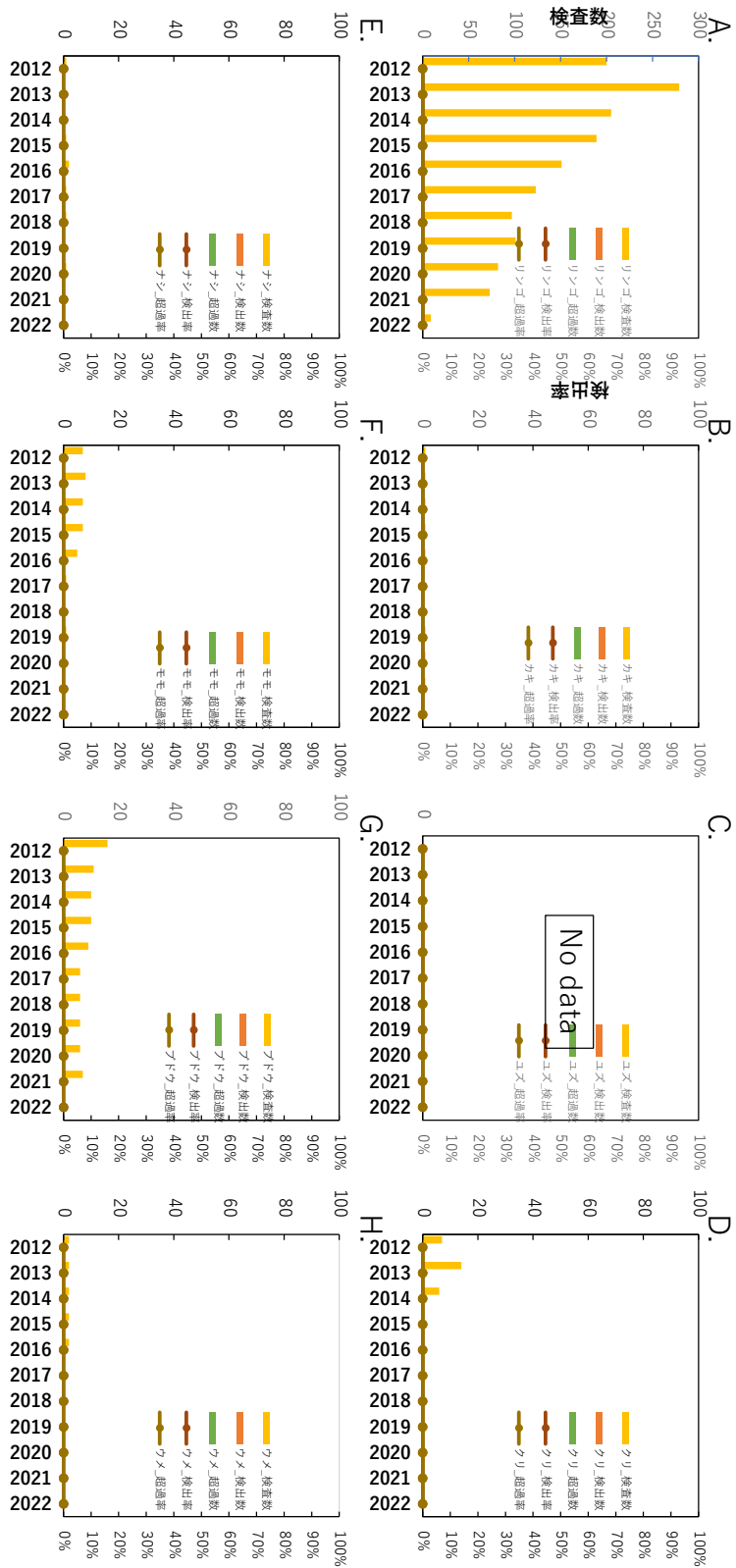


図1.3. 青森県の生鮮果実類6品目に関する報告の経時的变化  
 検査件数、検出件数(>25 Bq/kg)、検出率、基準値超過数、基準値超過率を、各果実類(A.リンゴ、B.カキ、C.ユズ、  
 D.クリ、E.ナシ、F.モモ、G.ミカン、H.ウメ)に分類して解析

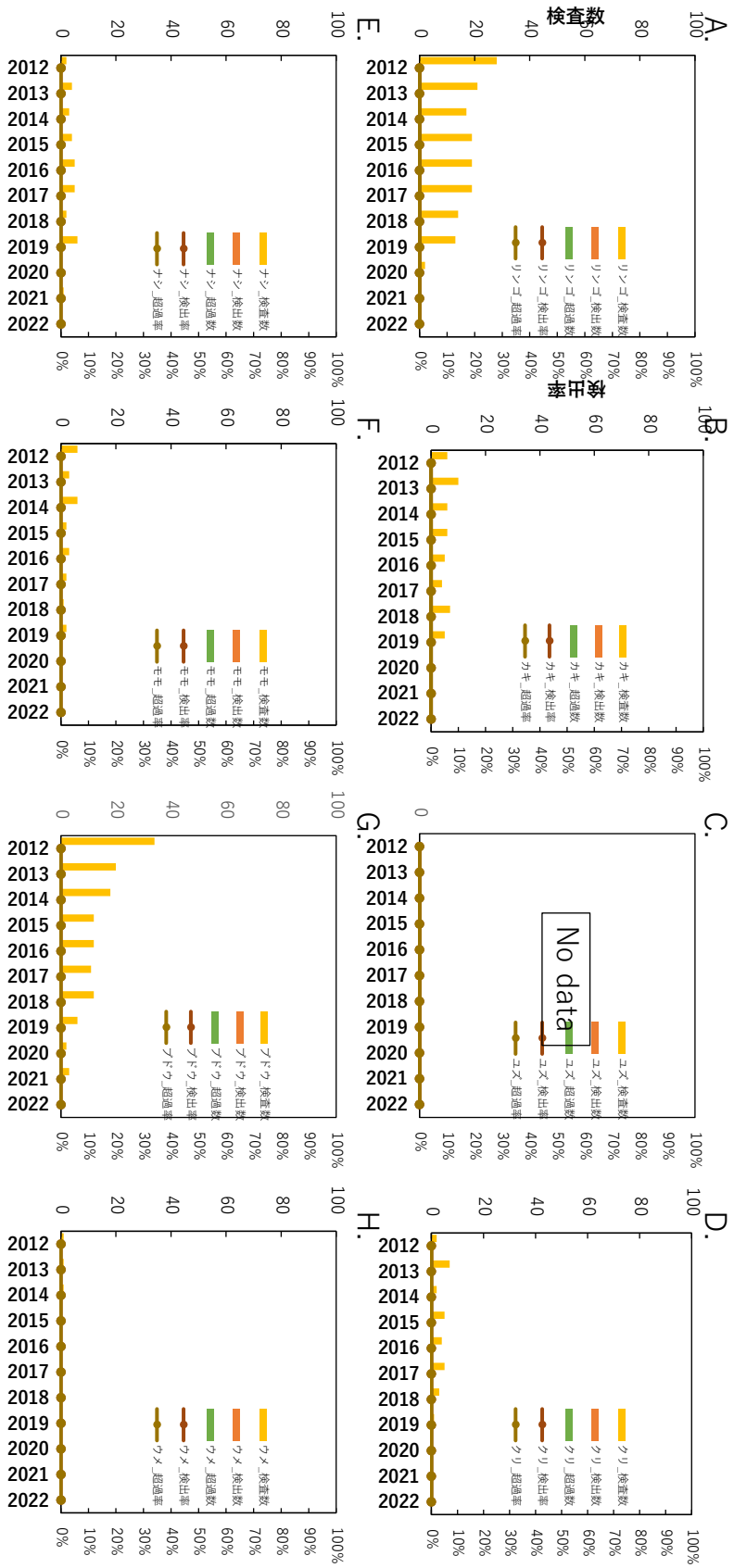


図14. 山形県の生鮮果実類6品目に関する報告の経時的変化  
 検査件数、検出件数 (>25 Bq/kg)、検出率、基準値超過数、基準値超過率を、各果実類 (A.リンゴ、B.カキ、C.ユズ、  
 D.クワ、E.ナシ、F.モモ、G.ミカン、H.ウメ) に分類して解析

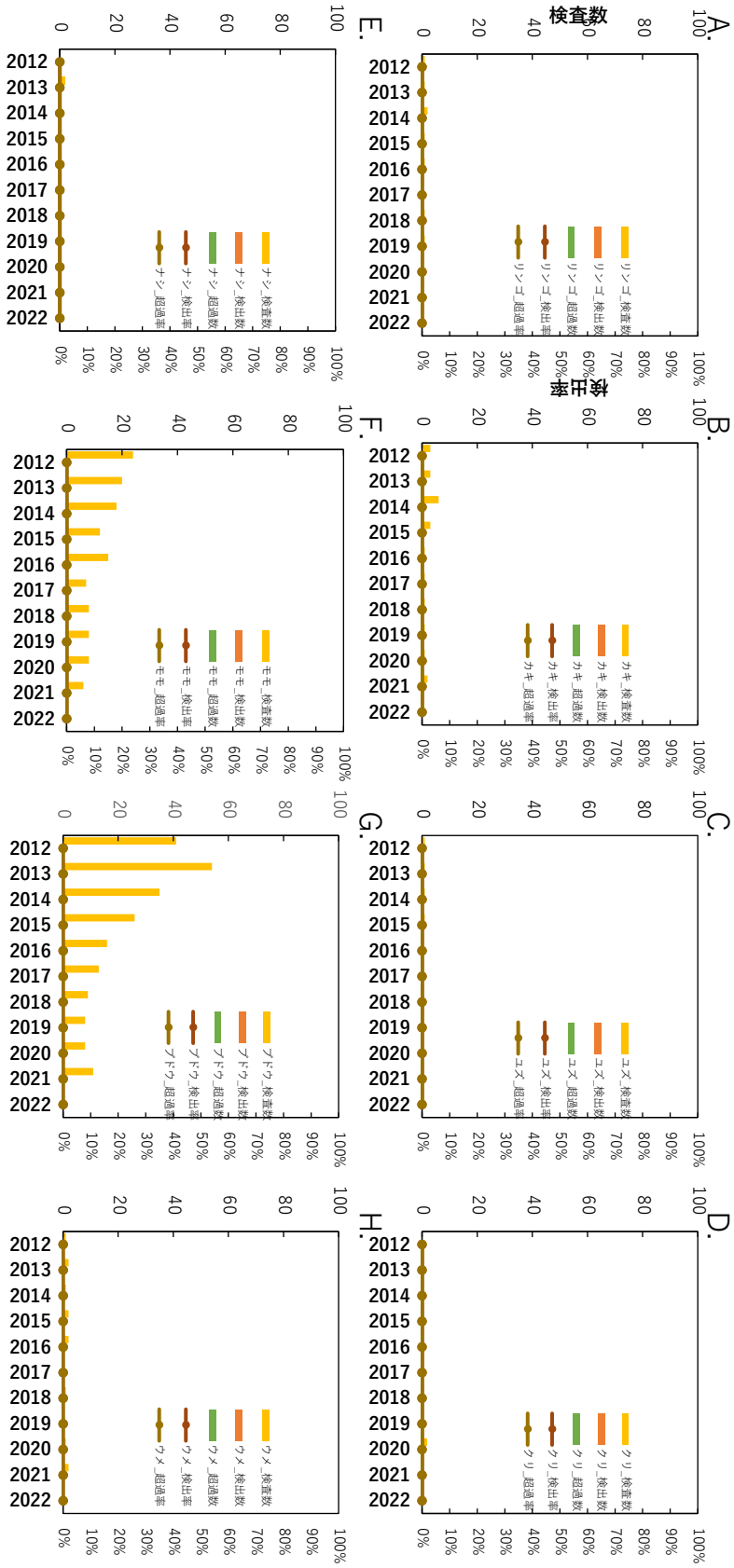


図15. 山梨県の生鮮果実類6品目に関する報告の経時的変化  
 検査件数、検出件数 (>25 Bq/kg)、検出率、基準値超過数、基準値超過率を、各果実類 (A.リンゴ、B.カキ、C.ユズ、  
 D.クワ、E.ナシ、F.モモ、G.ミカン、H.ウメ) に分類して解析

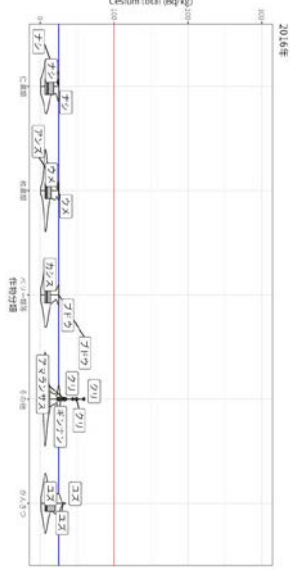
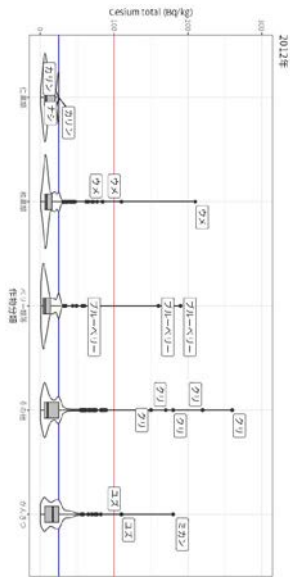
2012	作物分類	検出数	未検出数	検査総数	検出率
	仁果類	0	1,326	1,326	0%
	その他	118	1,052	1,170	10.09%
	核果類	53	847	900	5.89%
	ベリー類等	12	636	648	1.85%
	かんきつ	68	282	350	19.43%

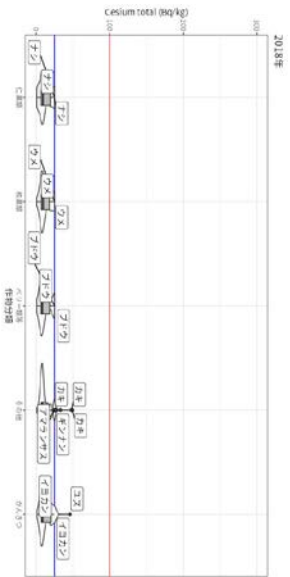
2014	作物分類	検出数	未検出数	検査総数	検出率
	仁果類	1	994	995	0.10%
	その他	12	912	924	1.30%
	核果類	2	705	707	0.28%
	ベリー類等	2	463	465	0.43%
	かんきつ	16	401	417	3.84%

2016	作物分類	検出数	未検出数	検査総数	検出率
	その他	8	719	727	1.10%
	仁果類	0	597	597	0%
	核果類	0	415	415	0%
	かんきつ	5	275	280	1.79%
	ベリー類等	0	261	261	0%



2018	作物分類	検出数	未検出数	検査総数	検出率
	その他	4	439	443	0.90%
	仁果類	0	372	372	0%
	核果類	0	223	223	0%
	ベリー類等	0	166	166	0%
	かんきつ	1	149	150	0.67%



2020	作物分類	検出数	未検出数	検査総数	検出率
	その他	3	280	283	1.06%
	仁果類	0	241	241	0.00%
	核果類	0	121	121	0.00%
	ベリー類等	0	102	102	0.00%
	かんきつ	0	70	70	0.00%

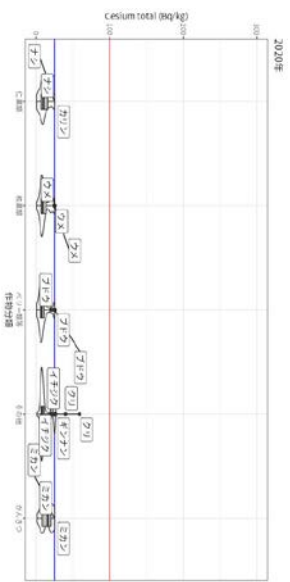


図1.6. 2012～2020年までに報告された果実類のCesium total濃度の変化  
 果実類は、農水省が報告する作物分類に基づいて分類を行った。  
[https://www.naff.go.jp/inovakyu/n\\_sasshin/kyouou/sakumotu\\_bu/irou.html](https://www.naff.go.jp/inovakyu/n_sasshin/kyouou/sakumotu_bu/irou.html)  
 上記表は、各年に採取された果実類の検出率を示す。

表1. 全国の果実類検査報告数（2012年4月～2022年3月）

作物品名	検査総数の県別ランキング*				
	検査数 1位	2位	3位	4位	5位
リンゴ	青森県	福島県	宮城県	岩手県	長野県
ナシ	福島県	栃木県	千葉県	茨城県	宮城県
カキ	福島県	宮城県	栃木県	茨城県	新潟県
ブドウ	1812	山梨県	山形県	和歌山県	山形県
ウメ	1612	福島県	栃木県	和歌山県	群馬県
ズズ	1511	福島県	栃木県	宮城県	埼玉県
モモ	1493	福島県	和歌山県	茨城県	埼玉県
クワ	1479	福島県	千葉県	茨城県	埼玉県
ブルーベリー	1143	福島県	宮城県	埼玉県	千葉県
イチジク	858	福島県	宮城県	新潟県	千葉県
キウイフルーツ	852	福島県	栃木県	新潟県	群馬県
ギンナン	749	福島県	栃木県	茨城県	宮城県
ミカン	725	福島県	和歌山県	愛媛県	神奈川県
西洋ナシ	454	福島県	山形県	新潟県	青森県
ズモモ	450	福島県	山梨県	山形県	宮城県
オウトウ	316	福島県	山形県	岩手県	栃木県
サクランボ	198	山梨県	青森県	長野県	福島県
アラム	130	山梨県	長野県	福島県	埼玉県
ブルー	106	福島県	長野県	宮城県	埼玉県
ピロ	96	福島県	栃木県	愛媛県	埼玉県
カリン	87	福島県	和歌山県	徳島県	新潟県
ハッサク	71	福島県	和歌山県	徳島県	埼玉県
カボス	69	福島県	栃木県	埼玉県	茨城県
ズダチ	61	福島県	栃木県	千葉県	茨城県
ナツハゼ	58	福島県	栃木県	山形県	山梨県
サンショウ (実)	51	山梨県	愛媛県	宮城県	茨城県
柑橘	48	山梨県	山形県	宮城県	山梨県
トチ (実)	45	山梨県	山形県	宮城県	山梨県
洋ナシ	44	山梨県	山形県	宮城県	山梨県
ポーポー	43	山梨県	山形県	宮城県	山梨県
サルナシ (実)	41	山梨県	山形県	宮城県	山梨県
レモン	41	山梨県	山形県	宮城県	山梨県
ネクタリン	40	山梨県	山形県	宮城県	山梨県
ブンタン	40	山梨県	山形県	宮城県	山梨県
アーモンド	37	山梨県	山形県	宮城県	山梨県
ハツタケ	36	山梨県	山形県	宮城県	山梨県
オレング	34	山梨県	山形県	宮城県	山梨県
ポンカン	33	山梨県	山形県	宮城県	山梨県
アズナ	32	山梨県	山形県	宮城県	山梨県
ヤマブドウ	27	山梨県	山形県	宮城県	山梨県
ハツタケ	24	山梨県	山形県	宮城県	山梨県
パイン	20	栃木県	愛媛県	福島県	茨城県
イヨカン	19	栃木県	愛媛県	福島県	茨城県
パッションフルーツ	18	栃木県	愛媛県	福島県	茨城県
ブラッドベリー	15	栃木県	愛媛県	福島県	茨城県
ザクロ	15	栃木県	愛媛県	福島県	茨城県
桑 (実)	15	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
キンカン	13	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
ナツメ	11	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
柑橘類	10	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
クサボケ	8	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
マンゴ	8	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
カンゴ	7	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
クチナシ (実)	7	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
ダイダイ	7	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
ボイセンベリー	7	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
ラズベリー	7	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
タンゴロール	7	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
シークワ	5	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
シジュウ	4	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
ドラゴンフルーツ	4	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
ラブ	4	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
ヤマモモ	4	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
ココロ	4	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
レッドカラント	4	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
フロニク	3	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
カヤ (実)	3	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
グミ	3	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
フレイジョア	3	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
野ブドウ	3	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
ワッゾサ	2	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
ワルメロ	2	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
酢ミカン	2	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
カーラント	1	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
ケカラスウリ	1	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
セミノール	1	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
ペンカン	1	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
ヘンコリ (種)	1	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県
ミシヨウカン	1	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県

\*台湾が規制している5県以外を赤字で示す。  
NA, データなし

検査数  
上位9位





表2. 全国の果実類の収穫量と出荷量 (続き)

カキ	2019年の統計				ブドウ	2019年の統計				ウメ	2019年の統計			
	結果樹面積 ha	10a当た り 収 量 kg	収穫量 t	出荷量 t		結果樹面積 ha	10a当た り 収 量 kg	収穫量 t	出荷量 t		結果樹面積 ha	10a当た り 収 量 kg	収穫量 t	出荷量 t
和歌山	2510	1730	43400	39200	山梨	3780	977	36900	35200	和歌山	4960	1160	57500	55500
奈良	1790	1750	31300	29100	長野	2280	1390	31700	30100	群馬	929	456	4240	3890
福岡	1220	1360	16600	15100	山形	1480	1110	16400	14800	奈良	285	423	1210	1160
岐阜	1230	1160	14300	12900	岡山	1130	1400	15800	14300	神奈川	358	367	1310	1140
新潟	643	1580	10200	9380	福岡	735	1040	7640	7170	三重	242	662	1600	1140
愛知	1070	981	10500	9070	北海道	1040	663	6900	6620	福井	477	235	1120	1040
長野	659	1460	9620	8790	大阪	405	1120	4540	4320	山梨	370	310	1150	1010
福島	1010	876	8850	7490	青森	417	1110	4630	3800	埼玉	290	374	1080	927
愛媛	589	1410	8300	7320	愛知	438	938	4110	3790	長野	399	291	1160	902
山形	808	969	7830	6370	岩手	353	995	3510	3210	茨城	393	296	1160	862
山梨	534	839	4480	3790	広島	279	1030	2870	2580	栃木	256	359	919	811
茨城	372	681	2530	2230	福島	264	996	2630	2370	宮城	390	352	1370	787
熊本	348	701	2440	2070	兵庫	257	857	2200	2090	福岡	231	387	894	650
島根	300	783	2350	1880	大分	260	875	2280	2080	大分	256	325	832	572
三重	367	766	2810	1770	島根	228	944	2150	2040	静岡	217	364	790	460
鳥取	251	863	2170	1720	新潟	248	933	2310	2020	鹿児島	216	289	624	418
静岡	409	768	3140	1530	秋田	186	1130	2100	1910	愛知	335	246	824	354
岡山	381	661	2520	1380	茨城	235	823	1930	1900	福島	370	236	873	351
富山	257	709	1820	1300	宮崎	148	1060	1570	1430	徳島	130	313	407	317
広島	369	621	2290	866	埼玉	169	818	1380	1310	千葉	275	187	514	206

表2. 全国の果実類の収穫量と出荷量(続き)

モモ 2019年の統計

	結果樹面積		10a当たりの収穫量		出荷量	
	ha	kg	t	t	t	t
山梨	3120	984	30700	29300		
福島	1590	1700	27000	24900		
長野	990	1210	12000	11300		
山形	615	1520	9350	8540		
和歌山	708	1000	7080	6490		
岡山	626	1020	6390	5720		
新潟	216	890	1920	1700		
青森	129	1240	1600	1410		
香川	169	565	955	809		
岐阜	66	985	650	595		
愛媛	73	577	421	358		

クリ 2019年の統計

	結果樹面積		10a当たりの収穫量		出荷量	
	ha	kg	t	t	t	t
茨城	3320	93	3090	2840		
熊本	2380	118	2810	2530		
愛媛	2070	65	1350	1140		
岐阜	428	178	762	616		
宮崎	754	79	596	521		
長野	242	218	528	476		
埼玉	654	84	549	440		
山口	707	73	516	382		
栃木	482	94	453	333		
兵庫	499	73	364	300		
大分	408	84	343	282		
神奈川	418	80	334	269		
東京	418	65	272	216		
京都	384	69	265	185		
岡山	320	79	253	145		
福岡	217	88	191	143		
静岡	227	99	225	135		
千葉	391	46	180	130		
石川	131	86	113	87		
大阪	137	76	104	81		

表 3. 全国から報告された果実類の基準値超過 (>100 Bq/kg) 数の経時的変化

検体採取年	リンゴ	ナシ	カキ	モモ	クリ	ウメ	ブルーベリー	ユズ	ミカン	ブドウ
2012	0	0	0	0	6	2	2	2	1	0
2013	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2014	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2015	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2016	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2017	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
2018	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2019	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2020	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2021	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表4. 報告された生鮮果実類の基準値超過データ

NO	報告自治体	実施主体	産地 (都道府県)	産地 (市町村)	その他 (海風、河川、製造所等)	非流通品 流通品	食品カテゴリ	品目名	その他 (原木、菌床、施設栽培、野生、養殖、天然、全頭検査、出荷制限・自産品目等)	産果 (Bq/kg)				基準値 超過				
										検査機関	検査法	採取日 (輸入日)	結果 判明日		厚労省 公表日	Cs-134	Cs-137	Cs合計
3148	緊急時 モニタリング	緊急時 モニタリング	福島県	国見町	—	非流通品	農産物	ウメ	—	福島県農業 総合センター	Ge	H24.6.4	H24.6.4	H24.6.5	77.7	133	210	○
4726	緊急時 モニタリング	緊急時 モニタリング	栃木県	大田原市	—	非流通品	農産物	ウメ	露地栽培	栃木県農業 試験場	Ge	H24.6.5	H24.6.7	H24.6.7	41	64	110	○
3674	緊急時 モニタリング	緊急時 モニタリング	福島県	田村市	—	非流通品	農産物	ブルーベリー	—	福島県農業 総合センター	Ge	H24.7.3	H24.7.4	H24.7.5	68.7	93.8	160	○
9610	宮城県	宮城県	宮城県	栗原市	—	非流通品	農産物	ブルーベリー	露地栽培	宮城県	Ge	H24.7.13	H24.7.13	H24.7.13	70.6	121	190	○
9224	栃木県	栃木県	栃木県	那須町	—	非流通品	農産物	クリ	露地栽培	栃木県農業 試験場	Ge	H24.9.11	H24.9.13	H24.9.13	94.4	163	260	○
9225	栃木県	栃木県	栃木県	那須町	—	非流通品	農産物	クリ	露地栽培	栃木県農業 試験場	Ge	H24.9.11	H24.9.13	H24.9.13	88.5	129	220	○
9228	栃木県	栃木県	栃木県	那須塩原市	—	非流通品	農産物	クリ	露地栽培	栃木県農業 試験場	Ge	H24.9.13	H24.9.13	H24.9.13	56.3	112	170	○
11184	栃木県	栃木県	栃木県	大田原市	—	非流通品	農産物	クリ	露地栽培	栃木県農業 試験場	Ge	H24.9.14	H24.9.14	H24.9.14	76	108	180	○
14613	栃木県	栃木県	栃木県	日光市	—	非流通品	農産物	ユズ	露地栽培	栃木県農業 試験場	Ge	H24.9.18	H24.9.21	H24.9.21	45.5	65.8	110	○
17382	緊急時 モニタリング	緊急時 モニタリング	福島県	二本松市	—	非流通品	農産物	クリ	—	福島県農業 総合センター	Ge	H24.9.24	H24.9.24	H24.9.25	55.7	90	150	○
10067	緊急時 モニタリング	緊急時 モニタリング	福島県	いわき市	—	非流通品	農産物	クリ	—	福島県農業 総合センター	Ge	H24.10.9	H24.10.10	H24.10.11	51.7	92.1	140	○
29568	緊急時 モニタリング	緊急時 モニタリング	福島県	広野町	—	非流通品	農産物	ミカン	—	福島県農業 総合センター	Ge	H24.11.19	H24.11.26	H24.11.27	69.6	106	180	○
33151	千葉県	千葉県	千葉県	松戸市	—	非流通品	農産物	ユズ	露地栽培	(財)日本 冷果食品検査 協会 福島県農業 総合センター	Ge	H24.11.27	H24.11.30	H24.11.30	41.6	68.6	110	○
22737	緊急時 モニタリング	緊急時 モニタリング	福島県	いわき市	—	非流通品	農産物	クリ	—	福島県農業 総合センター	Ge	H29.9.19	H29.9.21	H29.9.26	12.8	96.5	110	○

\* スペース (情報なし、最終確認日2022年1月11日)

表5. 果実類のうち作物分類がその他の品目一覧

	品目名	報告数
1	カキ	2275
2	クリ	1478
3	イチジク	858
4	キウイフルーツ	852
5	ギンナン	749
6	ナツハゼ	58
7	サンショウ (実)	51
8	トチ (実)	45
9	ポーポー	43
10	サルナシ (実)	41
11	ガーデンハックルベリー	37
12	アマランサス	36
13	ヤマブドウ	26
14	ハックルベリー	24
15	パパイヤ	20
16	パッションフルーツ	18
17	ザクロ	15
18	桑 (実)	15
19	ナツメ	11
20	クサボケ	8
21	マンゴー	8
22	クチナシ (実)	7
23	ダイダイ	7
24	タンゴール	5
25	シシユズ	4
26	ドラゴンフルーツ	4
27	ムベ	4
28	ユコウ	4
29	レッドカーランツ	4
30	カヤ (実)	3
31	フェイジョア	3
32	野ブドウ	3
33	マツブサ	2
34	酢ミカン	2
35	キワノ	1
36	ケカラスウリ	1
37	バンカン	1
38	ヒマワリ (種)	1
39	ミショウカン	1

表6. カキ加工食品の基準値超過サンプルのオリジナル情報

NO	報告自治体	実施主体	都道府県	市町村	その他 (海産、河川、製/流通品 産所等)	流通品 品目	食品カテゴリー品目名	その他 (原水、原料、 製造地特、施設特 等) 野生、養殖、天然、 全項検査、出荷制 期(食品名)	検査機関	検査法	採取日 (購入日)	結果 判明日	厚労省 公表日	基準 (Bq/kg)	Cs-134	Cs-137	Cs合計	基準値 超過
10781	栃木県	栃木県	栃木県	那須塩原市	—	非流通品	その他	干し椎茸	栃木県衛生研究所 Ge	H24.4.20	H24.4.24	H24.4.24	107	152	260			
5824	福島県	福島県	福島県	福島市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	62.7	104	170			
5826	福島県	福島県	福島県	福島市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	71	121	190			
5835	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	69.8	108	180			
5837	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	40.9	70.5	110			
5838	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	67.4	113	180			
5839	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	95.5	137	230			
5840	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	79	149	230			
5842	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	62.8	96.9	160			
5843	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	167	247	410			
5845	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	117	177	290			
5846	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	67.2	138	210			
5847	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	96.4	151	250			
5849	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	87.6	143	230			
5852	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	46.5	85.5	130			
5855	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	48.9	70.3	120			
5861	福島県	福島県	福島県	桑折町	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	53.1	86.6	140			
5864	福島県	福島県	福島県	国見町	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	50.2	85.7	140			
5865	福島県	福島県	福島県	国見町	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	79.5	108	190			
5869	福島県	福島県	福島県	国見町	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	49.6	92.7	140			
5871	福島県	福島県	福島県	川俣町	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.9.27	H24.10.5	H24.10.5	41.9	73.7	120			
5875	福島県	福島県	福島県	福島市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	50.2	94.2	140			
5876	福島県	福島県	福島県	福島市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	40.4	69.2	110			
5877	福島県	福島県	福島県	福島市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	59.7	103	160			
5880	福島県	福島県	福島県	福島市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	76	114	190			
5882	福島県	福島県	福島県	福島市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	170	245	420			
5889	福島県	福島県	福島県	二本松市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	44.7	69.6	110			
5892	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	82.9	148	240			
5893	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	124	202	330			
5894	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	155	263	420			
5895	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	108	196	300			
5896	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	118	209	330			
5898	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	112	167	280			
5899	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	99.8	149	240			
5900	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	65	110	180			
5901	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	130	187	320			
5902	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	90.8	148	240			
5903	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	74.9	128	200			
5904	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	93.3	143	250			
5905	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	54.5	97.4	160			
5907	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	68.5	114	190			
5908	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	40.5	72	110			
5917	福島県	福島県	福島県	桑折町	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	87.2	141	230			
5918	福島県	福島県	福島県	桑折町	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	42.7	74.2	120			
5919	福島県	福島県	福島県	桑折町	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	52.3	83.3	140			
5920	福島県	福島県	福島県	国見町	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	68.4	107	180			
5922	福島県	福島県	福島県	国見町	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	54.3	91.9	160			
5925	福島県	福島県	福島県	国見町	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	55.9	95.8	150			
5927	福島県	福島県	福島県	川俣町	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	54.2	102	160			
5928	福島県	福島県	福島県	川俣町	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.1	H24.10.5	H24.10.5	55.9	95.8	150			
17361	福島県	福島県	福島県	二本松市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.19	H24.10.19	H24.10.19	53.6	83.8	140			
17386	福島県	福島県	福島県	二本松市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.15	H24.10.19	H24.10.19	40.1	79.5	120			
17387	福島県	福島県	福島県	二本松市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.19	H24.10.19	H24.10.19	53.9	91.9	150			
17392	福島県	福島県	福島県	広野町	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H24.10.15	H24.10.19	H24.10.19	47.8	73.6	120			
4963	福島県	福島県	福島県	福島市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H25.9.26	H25.10.4	H25.10.4	38.4	88.2	130			
4964	福島県	福島県	福島県	福島市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H25.9.26	H25.10.4	H25.10.4	37.8	88.2	130			
4968	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H25.9.26	H25.10.4	H25.10.4	37.8	88.2	130			
4969	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H25.9.26	H25.10.4	H25.10.4	37.7	91.1	130			
4970	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H25.9.26	H25.10.4	H25.10.4	71.4	142	240			
4973	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H25.9.26	H25.10.4	H25.10.4	118	80.5	120			
4977	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H25.9.26	H25.10.4	H25.10.4	33.5	72.3	110			
4987	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H25.9.26	H25.10.4	H25.10.4	58.7	110	170			
4994	福島県	福島県	福島県	国見町	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H25.9.26	H25.10.4	H25.10.4	53.1	110	160			
5013	福島県	福島県	福島県	福島市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H25.9.29	H25.10.4	H25.10.4	43.6	84.2	130			
5014	福島県	福島県	福島県	福島市	—	非流通品	その他	みんぱく	福島県衛生研究所 Ge	H25.9.29	H25.10.4	H25.10.4	57.1	91.1	160			
5016	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H25.9.29	H25.10.4	H25.10.4	43.9	72	120			
5018	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H25.9.29	H25.10.4	H25.10.4	62	120	180			
5019	福島県	福島県	福島県	伊達市	—	非流通品	その他	干し椎茸	福島県衛生研究所 Ge	H25.9.29	H25.10.4	H25.10.4	58.7	110	170			
5020	福島県	福島県	福島県	伊														

表7. ウメ加工食品の基準値超過サンプルのオリジナリ情報

NO	報告自治体等	実施主体	都道府県	市町村	産地 その他 (海城、 河川、製 造所等)	非流通品 /流通品	食品 カテゴリ	品目名	その他 (露地、 養殖、全 頭検査 等)	検査機関	検査 法	採取日 (購入日)	結果 判明日	厚労省 公表日	結果 (Bq/kg)			基準 値 超過
															Cs-	Cs-	Cs合 計	
2446	福島県	福島県	福島県	二本松市	製造・加工場所：福島県二本松市	非流通品	その他	梅干し	—	福島県衛生研究所	Ge	H24.8.31	H24.9.4	H24.9.4	100	152	250	○
6999	福島県	福島県	福島県	本宮市	製造・加工場所：福島県本宮市	非流通品	その他	梅干し	—	福島県衛生研究所	Ge	H24.11.2	H24.11.7	H24.11.7	56.3	77.8	130	○
4927	福島県	福島県	福島県	二本松市	製造・加工場所：福島県二本松市	非流通品	その他	梅干し	—	福島県衛生研究所	Ge	H25.1.31	H25.2.6	H25.2.6	50.5	117	170	○
2313	福島県	福島県	—	—	製造所：福島県いわき市	非流通品	その他	漬物	梅干し	いわき市放射線健康管理センター	Ge	H25.5.14	H25.5.15	H25.5.29	55.5	117	170	○
4	いわき市	いわき市	—	—	製造所：福島県いわき市	非流通品	その他	漬物	梅干し	いわき市放射線健康管理センター	Ge	H25.5.14	H25.5.15	H25.5.29	55.5	117	170	○



表 8. 報告されたカキ・クリ由来の加工食品の情報

品目名	2012年～2022年3月			2020年		
	>25 Bq/kg	その他	検査数	>25 Bq/kg	その他	検査数
干し柿	300	1171	1471	90	85	175
あんぼ柿	202	501	703	64	59	123
脱渋柿	0	42	42	0	24	24
柿餅	0	22	22	NA	NA	NA
干柿	0	12	12	NA	NA	NA
柿チップ	0	5	5	0	1	1
柿スライス	0	4	4	NA	NA	NA
あんぼ柿のしそ巻き	0	1	1	NA	NA	NA
つるし柿	0	1	1	NA	NA	NA
柿の葉茶	0	1	1	0	1	1
柿酢	0	1	1	NA	NA	NA
乾燥柿	0	1	1	NA	NA	NA
干し柿 (あんぼ柿)	0	1	1	NA	1	1
干し柿 (スライス)	0	1	1	0	1	1
干し柿加工品	0	1	1	NA	NA	NA
市田柿	0	1	1	NA	NA	NA
大根と干し柿の酢漬	0	1	1	0	1	1
干し柿チップ	0	1	1	NA	NA	NA

表 9. 報告されたカキ・クリ由来の加工食品の放射性Cs濃度の経時的推移

検査年	> 100			25 ≤			検査総数
	Bq/kg	Bq/kg	Bq/kg	Bq/kg	Bq/kg	Bq/kg	
2012	56	154	173	327			327
2013	24	120	228	348			348
2014	7	78	296	374			374
2015	15	61	271	332			332
2016	0	4	176	180			180
2017	4	35	114	149			149
2018	6	16	138	154			154
2019	2	7	120	127			127
2020	0	7	134	141			141
2021	3	20	100	120			120
2022	0	0	18	18			18

クリ

品目名	2012年～2022年3月			2020年		
	>25 Bq/kg	その他	検査数	>25 Bq/kg	その他	検査数
栗まんじゅう	0	11	11	0	2	2
むき栗	0	9	9	0	1	1
干し栗	0	2	2	NA	NA	NA
栗おこわ	0	2	2	NA	NA	NA
かち栗	0	1	1	NA	1	1
むき甘栗	0	1	1	NA	NA	NA
甘栗	0	1	1	NA	NA	NA
栗あん	0	1	1	NA	NA	NA
栗カガチャ (加工品)	0	1	1	0	1	1
栗の渋皮煮	0	1	1	NA	NA	NA
栗ゆべし	0	1	1	NA	NA	NA
薄渋皮付きむき栗	0	1	1	NA	NA	NA
栗のペースト	0	1	1	NA	NA	NA

クリ

検査年	> 100			25 ≤			検査総数
	Bq/kg	Bq/kg	Bq/kg	Bq/kg	Bq/kg	Bq/kg	
2012	0	0	4	4			4
2013	0	0	8	8			8
2014	0	0	4	4			4
2015	0	0	6	6			6
2016	0	0	2	2			2
2017	0	0	2	2			2
2018	0	0	3	3			3
2019	0	0	1	1			1
2020	0	0	1	1			1
2021	0	0	2	2			2
2022	NA	NA	NA	NA			NA